

2007年8月3日

各位

会社名 株式会社セドナ・キャピタル  
代表者 代表取締役 中多 広志

**ダブルフュージョン・ジャパン株式会社、  
株式会社セドナ・キャピタルからの資金調達を完了**

ゲーム内広告大手のダブルフュージョン社（本社：米国サンフランシスコ）は、平成19年8月3日、ダブルフュージョン・ジャパン株式会社の資金調達が完了したと発表した。

今回の資金調達に参加した株式会社セドナ・キャピタルはデジタルメディアとエンタテインメント業界への投資に特化した投資ファンドの運営会社である。同社の運営するファンドには吉本興業株式会社などが主な投資家として参加している。同社は、デジタルメディア分野におけるゲーム内広告事業の可能性と、同業界をリードするダブルフュージョン社の技術および実績を評価し本出資に至った。

今回の出資に際し、セドナ・キャピタル代表取締役の中多広志氏と、ダブルフュージョン社アジア地域担当副社長のアレックス・スー（Alex Sood）氏は、それぞれ次のようにコメントしている。

中多広志氏：

「今回の投資は、セドナ・キャピタルにとっても非常に重要な意味を持っています。ダブルフュージョン社の海外での実績はもちろんですが、日本でもすでにいくつもの案件が進展しており、今後の成長を非常に楽しみにしております。ダブルフュージョン・ジャパン社の益々の発展を期待するとともに、当ファンドの関係者全体で様々な事業面での支援をして参ります。また、吉本興業としても、ゲーム内広告にタレントが出演するなど、多岐に渡る可能性を検討する予定です。」

アレックス・スー（Alex Sood）氏：

「ダブルフュージョン社は、ゲーム内広告の重要市場である日本においても、きめ細かいサービスを提供しております。セドナ・キャピタルからの出資を受け、既に業務提携関係

にあるゲーム会社およびソフトメーカーの皆様にはこれまで以上に優れたサービスを提供して参ります。また、今後の展開と致しましてはゲームをより楽しく、もっとエキサイティングにする弊社の最新ゲーム内広告のテクノロジーをより多くのパートナー様に採用いただけるよう日本国内での積極的な事業展開に努めて参ります。」

2004年創業のダブルフュージョン社は、本社所在地のサンフランシスコのほか、東京、上海、ロサンゼルス、ニューヨーク、シカゴ、エルサレムおよびロンドンに支社を置き、世界規模でゲーム内広告事業を展開する大手では唯一の独立系のプロバイダーである。最新の3次元画像処理技術を駆使して表示される広告はゲームに一層の臨場感を与え、ユーザーは結果としてゲームを一層楽しむことができる。また広告主は様々なゲームを通じて、既存の媒体ではメッセージを深く伝達しにくかった層に対して、印象に残る訴求が可能となる。またゲームシステムの高度化に伴って高騰するゲーム開発費に悩むゲームソフトメーカーにとっては新たな収入源を創出し得る。

#### [問い合わせ先]

会社名：株式会社セドナ・キャピタル（英語表記：Sedona Capital, Inc）

所在地：〒101-0051

東京都千代田区神田神保町 1-27

東京堂神保町第2ビルディング 2階 株式会社ベルロックメディア内

電話：03-5283-8686 FAX：03-5283-8370

MAIL：[info@sedona-capital.com](mailto:info@sedona-capital.com)

URL：<http://sedona-capital.com/>